

設計能力 秀賞

3次元設計の 「卵、羽ばたく」

北上の小原さん



検定(NPO)で優秀賞

研修生では全国初

北上市内町の小原照記さん(26)は特定非営利活動法人(NPO)法人三次元設計能力検定協会の検定試験で優秀賞を獲得した。同市などで構成する北上市域地域産業活性化協議会の人材養成事業の受講生で、企業実務者以外の教育訓練機関研修生では全国初の快挙。同協議会関係者は「授業内容のレベルの高さを証明する賞だ」と喜びを新たにしている。

同市相去町の北上高等職業訓練校で七日授与式が行われ、小原さんが表彰状を受け取った。

検定試験は八月二十八日に実施し、実技(百

五十点)と学科(七科目(各五十点)の五百点満点。計四百点以上で

3次元設計能力検定試験で難関の優秀賞を獲得した小原照記さん

三次元設計能力検定

小原さんが優秀賞

初級講座の修了生、北上企業実務者以外では初

NPO法人「特定非営利活動法人」三次元設計能力検定協会の同検定試験で、北上市内町の小原照記さんが優秀賞に輝き、七日に賞状が贈られた。小原さんは、北上市域地域産業活性化協議会が実施主体となっ



三次元設計能力検定試験で優秀賞に輝いた小原照記さん

まで同市相去町の北上高等職業訓練校で開設された機械設計技術者養成初級講座を受講。同講座の一環として、小原さんを含む受講生十五人が受検した。全国規模の検定試験は、毎年五月と十一月に

実施。五百箇問で、四百点以上の受検者に最高賞の優秀賞が贈られている。これまで行われた六回の検定試験で優秀賞は四人。今年度は全国で五百人余りが受検し、小原さんを含む二人が優秀賞に輝いた。

小原さん以外の五人は企業で働く実務者で、実務者以外の受賞は小原さんが全国初。優秀賞授与式は同職業訓練校で行われ、同協会の三浦範和理事から小原さんに賞状と記念品が贈られた。

小原さんは「関係機関や指導者、受講者の支えがあり受賞できた。これに満足するどころか、精進していきたい。将来は地域に貢献したい」と語

った。専門技術を身に付けた小原さんは神奈川県内の会社に就職が決まっており、関係者は今回の受賞と併せて同講座の成果を喜んでいる。

岩手日日 平成二十年十一月八日

優秀賞が与えられた。全国では本年度約五百五十人が受検、小原さんは四百十三点で、社会人一人ひとりに優秀賞に輝いた。

小原さんは岩手大工学部卒。三次元コンピュータ利用設計システム(CAD)を学んだ経験はなかったが、団体職員などを務めた後、五月下旬から三カ月間学んで受検した。二〇〇九年内に北上市に設計部門を新設する河西工業(自動車内装部品製造、東証一部上場)の子会社の河西テクノ(神奈川県への就職が決定し、二十五日から学んだ知識を生かす。

小原さんは「四百点を目標に勉強してきたが、講師の指導や受講生の支えのおかげで結果を出すことができ、非常にうれし。地元

に育てられたので、後、五月下旬から三カ月間学んで受検した。二〇〇九年内に北上市に設計部門を新設する河西工業(自動車内装部品製造、東証一部上場)の子会社の河西テクノ(神奈川県への就職が決定し、二十五日から学んだ知識を生かす。

小原さんは「四百点を目標に勉強してきたが、講師の指導や受講生の支えのおかげで結果を出すことができ、非常にうれし。地元